千葉科学大学紀要，18，148-155，2025
【報告】

日本語学習支援に関する報告及び提案

－学術系語彙量アップを目指して－

A Report on Japanese Language Support and Suggestions

- Goal to Advance Academic Vocabulary -

全　賢善

Hyeonsun CHUN

JLPT N2 相当の漢字力を有する留学生が、語彙量アップを目指す上で有用な道しるべを提案するためにJLPT 認定基準の語彙量について基礎調査を実施した。JLPT N2 は、一般的に漢字 1,000 字程度の習得、理解、運用までのことを指しているが、漢字 1,000 字程度だけでは大学における講義をはじめ、就職活動などを行うのには困難が伴う。本報告書は、N2 漢字力の実態を把握するために、N2 相当の漢字 1,000 字と日本語母語話者が、小学校 6 年間で学習する教育漢字 1,026 字を比較した。両者の学習漢字は非常に似ていることが窺える反面、相違点も見られた。これらの調査を踏まえ、学習方略として N2 漢字力を土台とする「学術系語彙量アップ PDCA サイクル」を提案する。

１．はじめに

日本語学習者は、漢字圏非漢字圏を問わず、漢字の習得、理解、運用の面において労力を要する。日本語の漢字が難しいと感じる理由には、同じ文字でも読み方が複数あり、１つの漢字を複数の言葉で使う[注(1)]、学習方法がわからないなどが挙げられている[1)]。しかし、漢字学習を行わずに日本語習得は成り立たない。漢字は日本語の文字の一つであり、漢語はもちろんのこと、和語、混種語にも漢字が多く用いられている。そして、漢字力は語彙力とともに言語４技能（聞く・話す・読む・書く）を向上させる上で密接な関係がある。

本学の日本語能力試験（Japanese Language Proficiency Test、以下「JLPT」という）N2 相当の能力を有する留学生が、大学生活を充実させるため、漢字力と語彙量アップに焦点を当て「学術系語彙量アップ PDCA サイクル」を提案する。なお、報告で JLPT N2 レベルに焦点をあてた理由は、本学の私費外国人留学生の大学学部学科の日本語能力における出願要件[2)] に依る。

２．日本語能力試験（JLPT）

1984 年に国際交流基金と日本国際教育協会（現日本国際教育支援協会）が日本語を母語としない人の日本語能力を測定する語学試験として開始した JLPT は、2010 年に大幅な改定が行われた[3)]。次頁の図１は、2010 年の改訂以前の JLPT（旧 JLPT）認定基準と改訂以後の JLPT（新 JLPT）認定の目安を比較したものである[4)]。旧 JLPT の４段階レベル（１級～４級）が新 JLPT においては５段階レベル（N1～N5）になり、旧 JLPT の２級と３級の間に新 JLPT N3 を設けることで、日本語能力の多様化に対応できるようになった。

図１の新 JLPT N2 には、「日常的な場面で使われる日本

連絡先：全　賢善　h-chun@cis.ac.jp
千葉科学大学グローバルセンター、留学生別科
Global Center & Intensive Japanese Language Program, Chiba Institute of Science
（2024 年 9 月 30 日受付，2025 年 2 月 20 日受理）

図１．旧試験 新試験 認定の目安 認定基準 － 日本語能力試験 JLPT

語の理解に加え、より幅広い場面で使われる日本語をある程度理解することができる」と書かれている。この内容は多少抽象的であるが、2008 年の語彙表作成の作業報告には、下記のように新 JLPT 語彙選別の方針（４点）が定められている[5]。

（ア） 主に頻度を重視して採否を決める。
（イ） 機械的に頻度の高いものから採用するのではなく、日本語教育経験者の視点も加える。
（ウ） 現行試験の『出題基準』語彙表も参考にする。
（エ） 最終的な語彙は、日本人成人の獲得語数などを参考にした上で決定する。

また、「日本語学習者が、成人日本人の理解語彙 40,000 語を覚える必要はない。しかし、日本語で書かれたものを読み、話されたことを聞いて理解するには、約 10,000 ～18,000 の語が必要である。そこで、選定の基軸は、日本語で書かれた書物を読み、話された言葉を聞いて理解するに足る語数、つまり、約 10,000 語～18,000 語をおおよそ目安とする」としている。これに対して旧 JLPT では「漢字（1,000 字程度）・語彙（6,000 語程度）を習得」したことを２級としている。そして、旧 JLPT１級は漢字（2,000 字程度）・語彙（10,000 語）を習得する必要がある。その後、旧 JLPT１級、２級は、新 JLPT N1、N2 に名称変更された。前述の新 JLPT の語彙選別の方針に基づいて語彙数の面からみると、旧 JLPT より新 JLPT で習得する語彙数が多くなっていることがわかる。

今回、新 JLPT の語彙選別方針（ウ）を踏まえて、習得漢字数や語彙数が明記されている旧 JLPT の認定基準に基づいて調査を行った。従って、「JLPT N2 相当の漢字力」（以下、「N2 漢字力」という）とは旧 JLPT２級の「漢字 1,000 字を習得し、理解した上で運用する能力」のこととする。

３．調査対象教材

N2 相当の漢字（以下、「N2 漢字」という）1,000 字程度について、本学留学生別科にて令和 5（2023）年まで日本語学習用に用いていた漢字テキスト『留学生のための漢字の教科書』を調査した。当該漢字教材は初級レベルで導入される『初級 300』（旧 JLPT３級レベル）と初中

級レベルで導入される『中級 700』とに分けられている。また、教育漢字からの導入実態を把握するため、上級者（旧 JLPT１級レベル）を対象とする『留学生のための漢字の教科書　上級 1000』も参考にした。

教育漢字 1,026 字については、文部科学省の「学年別漢字配当表」[6] を用いた。また、N2 漢字に導入される教育漢字数の実態とともに語例についての類似・相違を概観するため、小学生漢字ドリル（論文末資料参照）を参考にした。

なお N2 相当漢字の設定は各出版社の漢字テキストにより完全に同一ではないことを予め断っておく必要がある。

４．分析および考察

日本語母語話者の場合は、小学校６年間で教育漢字 1,026 字を学習し、高校までに常用漢字を習得する。また、語彙量の面においても大学１年生の多くが 30,000 語以上の語彙量を持っていると推計されている[7]。日本語母語話者が常用漢字 2,136 字を全て理解して運用しているとは限らないが、N2 漢字力で日本語母語話者と同じように大学の講義を理解することは容易ではない。また、就職活動においても、N2 漢字力を上回る専門領域の漢字力、語彙力が必要だと思われる。

N2 漢字力をもって学術系語彙量アップを図るにあたり、N2 漢字の実態を把握するために、N2 漢字 1,000 字と日本語母語話者が、小学校６年間で学習する教育漢字 1,026 字を比較した。

表１から N2 漢字は、日本語母語話者が小学校６年間で学習する教育漢字と非常に似ていることがわかる。N2 漢字 1,000 字には教育漢字 1,026 字より 858 字が導入されており、N2 漢字 1,000 字の 85.8%を占めている（14.2%の 142 字は常用漢字である）。

しかし、N2 漢字に導入される教育漢字は、必ずしも学年順に導入されるわけではない。小学校低学年の２年、3 年で学習する漢字が N1 レベルで導入される場合もあれば、逆に高学年で学習する漢字が初級（『初級 300』：旧 JLPT３級レベル）で導入される場合もある。また、必要に応じて教育漢字以外の常用漢字 142 字が、N2 までの段階で導入されていることも窺える。『初級 300』（初級）で４字（寝、奥、濯、押）、『中級 700』（初中級）で 138 字が導入されている。これらの漢字が初級、初中級の段階で導入されている理由として、日常生活での使用頻度が高いということが考えられる。

また、「皇」「后」などの日本文化や都道府県名に関わりのある漢字が N2 以上で導入されているが、これも留学生の実際の言語活動における使用頻度が反映されたものだといえる（表２）。しかし、留学生各々が必要な言葉は一律ではないが、留学生自身が喫緊に必要とされる漢字や言葉は習得しなければ日常生活や大学生活に支障をきたす。例えば都道府県名に関わりのある漢字や言葉を N2 以上で習うとしても、来日初日から自分の居住地を読み、書けるようにしなければ生活することが難しい。「必要性」は習得を促す最たる要因になるし、学習動機にもなり得る。語彙の習得も留学生が必要とする言葉から導入されて学習する。

表１．N2 漢字に導入される教育漢字数について

小学校の学年	教育漢字 1,026 字	N2 相当の漢字 1,000 字		N1 相当の漢字『上級 1000』	その他
		『初級 300』	『中級 700』		
１	８０	７２	８	０	
２	１６０	１１９	３６	５	
３	２００	７６	１１６	８	
４	２０２	１９	１４１	４２	
５	１９３	３	１５９	３１	
６	１９１	７	１０２	８０	２
常用漢字	―	４	１３８	―	
合　計	１，０２６	３００	７００	１６６	２

（表内の数字は漢字数）

表２．N2 相当の漢字 1,000 字と教育漢字 1,026 字の学習漢字について

教育漢字 (学年別)	N2 相当の漢字 1,000 字		N1 相当の漢字 『上級 1000』	その他
	『初級 300』	『中級 700』		
1	一 右 雨 円 音 下 火 花 学 気 九 休 金 空 月 犬 見 五 口 校 左 三 Ⅲ 子 四 字 耳 七 車 手 十 出 女 小 上 森 人 水 正 生 青 夕 赤 千 川 先 早 足 村 大 男 中 町 天 田 土 二 日 入 年 白 八 百 文 木 本 名 目 立 力 林 六 (72 字)	王 貝 玉 糸 石 草 竹 虫 (8 字)		
2	引 遠 何 夏 家 歌 画 回 会 海 外 楽 間 顔 帰 牛 魚 京 強 教 近 兄 計 元 言 古 午 後 語 工 広 考 行 高 黄 合 国 黒 今 作 止 市 姉 思 紙 自 時 室 社 弱 首 秋 週 春 書 少 場 色 食 心 新 親 図 西 声 切 前 走 多 体 台 地 池 知 茶 昼 長 鳥 朝 通 弟 店 電 冬 東 答 頭 同 道 読 内 南 肉 売 買 半 番 父 風 分 聞 米 歩 母 方 北 毎 妹 万 明 門 夜 野 友 用 曜 来 理 話 (119 字)	羽 海 園 科 絵 角 活 丸 岩 記 形 原 戸 公 交 光 谷 才 細 算 寺 数 星 晴 雪 船 線 組 太 直 点 当 馬 麦 鳴 毛 (36 字)	汽 弓 矢 刀 里 (5 字)	
3	悪 安 暗 医 意 員 院 飲 運 駅 屋 界 開 寒 漢 館 起 究 急 去 業 銀 区 軽 研 県 号 仕 死 使 始 事 持 写 者 主 取 酒 終 習 集 住 重 所 暑 乗 真 世 全 送 族 待 代 題 短 着 注 鉄 転 都 度 動 発 病 品 部 服 物 勉 味 問 薬 有 洋 旅 和 (76 字)	委 育 泳 央 横 温 化 荷 階 感 岸 期 客 級 球 橋 曲 局 苦 具 君 係 血 決 庫 湖 向 幸 港 根 祭 皿 指 歯 次 式 実 守 受 州 拾 宿 助 消 商 章 勝 植 申 身 神 深 進 整 昔 相 想 息 速 他 打 対 第 炭 談 柱 調 追 定 庭 投 島 湯 登 等 童 農 波 配 倍 箱 畑 反 坂 板 皮 悲 美 鼻 筆 氷 表 秒 負 福 平 返 放 命 面 役 由 油 遊 予 葉 陽 様 落 流 両 緑 礼 列 練 路 (116 字)	宮 詩 昭 丁 帳 笛 豆 羊 (8 字)	
4	以 英 建 験 好 菜 試 借 説 低 働 特 飯 不 府 別 便 利 料 (19 字)	愛 案 衣 位 印 栄 塩 億 加 果 貨 課 改 械 害 各 覚 完 官 管 関 観 願 希 季 器 機 議 求 泣 給 漁 共 協 競 極 訓 軍 群 景 芸 欠 結 健 固 香 候 康 差 最 材 昨 札 刷 察 参 産 散 残 司 児 治 辞 失 種 周 祝 順 初 笑 焼 照 城 臣 信 成 省 清 静 席 積 折 節 浅 戦 選 然 争 束 側 続 卒 孫 帯 達 単 置 仲 兆 底 的 伝 徒 努 灯 熱 念 敗 飛 必 標 夫 付 富 副 兵 辺 変 包 法 望 末 満 未 民 無 約 勇 要 浴 陸 量 輪 類 令 冷 例 連 老 労 録 (141 字)	茨 媛 岡 芽 賀 街 潟 岐 旗 挙 鏡 熊 郡 径 功 佐 埼 崎 氏 滋 鹿 松 唱 縄 井 倉 巣 隊 沖 典 徳 栃 奈 梨 梅 博 阪 票 阜 牧 養 良 (42 字)	
5	質 貸 堂 (3 字)	圧 囲 移 因 永 営 易 液 演 応 可 仮 価 河 過 快 解 格 確 額 刊 慣 基 寄 規 喜 技 逆 久 旧 救 居 許 境 均 禁 型 経 件 険 検 限 現 減 故 個 効 厚 耕 航 鉱 構 講 告 混 査 再 妻 採 際 在 財 罪 殺 雑 賛 支 史 志 枝 師 資 示 似 識 授 修 述 術 準 招 象 賞 条 状 常 情 職 制 性 政 勢 精 製 税 責 績 接 設 絶	衛 益 往 桜 幹 眼 紀 義 句 潔 護 興 災 酸 士 飼 舎 謝 序 証 織 素 属 態 提 統 銅 肥 弁 墓 脈 (31 字)	

5		祖 総 造 像 増 則 測 率 損 団 断 築 貯 張 停 程 適 導 得 毒 独 任 燃 能 破 犯 判 版 比 非 費 備 評 貧 布 婦 武 復 複 仏 粉 編 保 報 豊 防 貿 暴 務 夢 迷 綿 輸 余 容 略 留 領 歴 (159字)		
6	映 降 座 私 洗 晩 閉 (7字)	胃 異 域 宇 延 灰 拡 革 割 干 巻 看 簡 危 机 疑 吸 供 胸 勤 敬 警 劇 券 権 呼 誤 紅 刻 骨 困 砂 済 冊 詞 誌 捨 若 収 純 処 署 諸 除 承 将 蒸 針 専 泉 善 窓 装 層 操 蔵 存 尊 退 宅 担 探 段 暖 値 宙 著 庁 頂 賃 痛 展 党 届 難 乳 認 拝 背 否 批 並 片 補 暮 宝 訪 亡 忘 棒 枚 郵 優 預 幼 欲 翌 乱 卵 裏 律 論 (102字)	遺 沿 恩 我 閣 株 揮 貴 郷 筋 系 激 穴 絹 憲 源 厳 己 后 孝 皇 鋼 穀 裁 策 蚕 至 姿 視 磁 射 尺 樹 宗 就 衆 従 縦 縮 熟 傷 障 垂 推 寸 盛 聖 誠 舌 宣 染 銭 奏 創 臓 誕 忠 腸 潮 敵 討 糖 納 脳 派 肺 排 班 秘 腹 奮 陛 幕 密 盟 模 訳 覧 臨 朗 (80字)	仁 俵 (2字)
常用漢字 (教育漢字を除く)	寝 奥 濯 押 (4字)	依 偉 違 越 煙 汚 欧 菓 靴 介 皆 較 甘 汗 乾 換 環 含 祈 喫 詰 巨 御 叫 況 挟 狭 恐 隅 恵 傾 迎 肩 軒 賢 雇 互 更 肯 郊 硬 込 婚 歳 咲 伺 刺 湿 舟 柔 緒 召 床 紹 畳 触 伸 辛 震 吹 姓 占 捜 掃 燥 贈 袋 替 恥 遅 駐 超 沈 珍 泥 殿 途 渡 努 到 逃 倒 凍 盗 筒 突 曇 軟 悩 濃 杯 泊 薄 爆 髪 抜 般 販 彼 疲 被 猫 怖 浮 符 普 舞 封 幅 払 沸 壁 捕 募 抱 忙 坊 帽 磨 埋 眠 娘 与 溶 腰 踊 頼 絡 了 涼 療 涙 戻 零 齢 恋 湾 腕 (138字)		

次に、調査対象教材で挙げられている語例数について検討した。N2 漢字 1,000 字には 2,059 語、教育漢字 1,026 字には 2,332 語が挙げられている。語例数は両者で異なっていた[注(2)]。日本語学習者と小学生との言語環境、言語活動が異なるため必要とされる言葉、使用頻度の高い言葉も異なる。日本語母語話者の小学生が学校生活で必要とされる「上ばき、当番、学級、校庭」などを習うことと同様、日本語学習者も新 JLPT N1～N5 の各レベルに合わせた漢字、言葉のみを習得しているわけではなく、「必要性」に依って習得する。

例えば、「帳」は JLPT では N1 に導入される漢字であるが、「通帳」のように来日後の生活ですぐに必要な言葉であるため、漢字よりかなり先に学習する。また、「災」は「火災」「自然災害」「防災」のように、いざという時に備えて書けなくても見て意味がわかるようにしておかなければいけない漢字である。日本語母語話者は日本語を音声から習得し、文字の習得、理解、認識するプロセスを辿る。一方、外国語としての日本語を習得する日本語学習者は文字（漢字）、音（複数の読み方）、意味を一緒に習得する必要がある。そこで、教育現場では、初級の段階から、使用頻度は高いが読み書きを導入するのは日本語学習者に負荷をかける漢字を「見て、意味がわかる」程度にし、漢字や言葉に親しませようと指導する[8)]。

5．学術系語彙量アップへの提案

語学は時間をかけて勉強するのが王道かもしれないが、大学の学業を修めながら「日本語能力向上のための日本語学習」に当てる時間を確保することは決して易しいことではない。安藤（2011）は、外国語学習の基本は、語や文、語法、状況との対応を記憶し、その記憶を状況に応じて活用することにあると指摘し、作業記憶の能力を高めることで、学習がうまくいくと考えた[9)]。

作業記憶とは「複数の心的作業が並列的に遂行されるような高次認知活動を支える記憶システム」であり、作

業記憶には貯蔵と情報処理、注意制御の働きがある。必要な情報をすぐに使える状態に「貯蔵」しつつ、その情報を適宜使って思考したり判断したりという「情報処理」を行うのである。その際、適切に注意の配分、すなわち「注意制御」が行われる。そのために、その貯蔵容量の多さや持続性、複数の情報処理の可能性、注意制御の適切性が作業記憶の働きの良さを決める。安藤（2011）は作業記憶とは、情報を保持し続けながら、それらを処理するものであるので、語句や文をしばしば記憶として保持させながら、意味や語句を結びつける処理を行うことで、作業記憶が鍛えられると考えた。

N2 漢字力を持ち語彙量アップを目指すには、既習知識を情報として保持し続けておきながら、常に活用できるよう繰り返し学習する必要がある。N2 漢字、語彙として勉強した内容が専門科目でも用いられているはずだが、そのことに注意を向ける留学生は多くない。杉山（2023）は、化学基礎漢字と教材『ストーリー漢字』、化学基礎漢字と理工系漢字を比較し、化学基礎漢字 199 字の内、ストーリー漢字が 123 字（61.81%）、理工系漢字との比較では化学基礎漢字 199 字の内、理工系漢字が 132 字（66.33%）あったとしている[10]。杉山の調査対象には N1 漢字も含まれているが、N2 漢字力でも既習知識を活用することで学術系の語彙習得を促進させられることへの裏付けになると思われる。

大学生は自律学習、自立学習ができて当然であるが、近年大学生の学修活動が受動的になりつつあることを考えれば、多彩な専門用語集の活用を留学生の自律性、自立性に委ねることには限界があるように思われる。本学では入学前教育として入学後に役立つ語彙リストを配布して大学生活をサポートしているが、一つでも多くの学術系語彙を身に付け、語彙力を向上させることで学力格差を減少させることが期待できる。

高橋（2020）は、PDCA サイクルを効果的に回すことができるかどうかが、目標とする学習水準に到達することにおいて重要であると指摘している[11]。目標とする学業（学習）水準は各学科各科目において異なるが、各科目における最も重要なキーワード[注(3)]に的を絞って、学術系語彙量アップ PDCA サイクルを提案する（図２）。「最も重要なキーワード」とは、日本語学習者（留学生）が当該科目を履修する上で「必要」とされる最低限の言葉を意味する。

教員（T）は留学生（S）にキーワードを提示して学業・学習への注目度を上げる。その際、提示するキーワードと既習知識（N2 漢字力）のかかわりについても示すことで学習意欲を高める。そのため、T と日本語教員（JT）との連携が求められるところである。S は提示されたキーワードを中心にして科目の学習に取り組む。T は S の学習効果を評価[注(4)]し、フィードバック（FB）することで S の学習を定着させる。これでキーワードが S の既習知識となり、S の学習活動への動機づけにもつながる。PDCA サイクルを効果的に回すことで留学生の学修活動における自律性、自立性も涵養できると思われる。

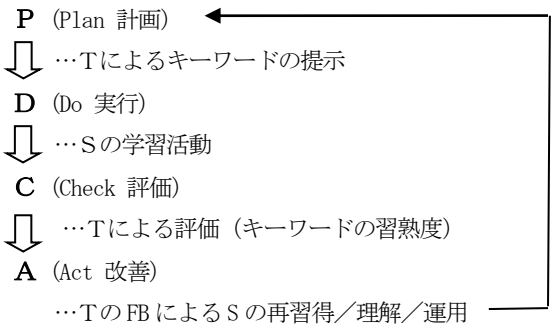

図２．学術系語彙量アップ PDCA サイクル

N2 漢字力を持ち、特に学術系の語彙習得を促進させていくためには、学部の専門教員と日本語教員の協力体系は欠かせない。日本語教員は学部の専門教員から提示される講義のキーワードの情報をもとに、N2 相当またはそれ以上のレベルの漢字習得における関連性を提示することで、留学生が持っている既習知識を引き出し、習得／理解／運用を促す。今後、学術系語彙量アップ PDCA サイクルの有用性については検証が必要であるが、留学生の学修活動に大いに役立つことが期待される。

注

(1) 「１つの漢字を複数の言葉で使う」とは、「一つの漢字から複数の熟語が作られる」ということを意味する。

(2) 語例の述べ語数：N2 漢字（2,215 語）、教育漢字（2,424 語）

(3) 「キーワード」の語種（和語、漢語、混種語、外来語）は問わないが、既習知識（N2 漢字力）とのかかわりについては漢語（漢字が用いられている言葉を含む）に限る。

(4)「評価」とは「キーワードの習得、理解、運用に対する評価」であり、履修科目全体への評価ではない。但し、キーワードの習熟度と科目全体の学習効果の相関については今後検討していく必要がある。

参考文献

1) 濱川祐紀代 ： 漢字学習方法の選択肢を広げる授業. 第二言語習得研究会(全国大会)シンポジウム報告, 第32回, 104-110, 2021
2) 千葉科学大学「2025年度私費外国人留学生入試要項 (国内)」
3) 日本語能力試験JLPT「目的と沿革」
https://www.jlpt.jp/about/purpose.html (最終閲覧日：2024年7月12日)
4) 旧試験新試験認定の目安認定基準-日本語能力試験 JLPT
https://www.jlpt.jp/about/pdf/comparison01.pdf, (最終閲覧日：2024年7月12日)
5) 押尾和美, 秋元美晴, 武田明子, 阿部洋子他 ： 新しい日本語能力試験のための語彙表作成にむけて. 国際交流基金日本語教育紀要, 第４号, 71-86, 2008
https://www.jlpt.jp/reference/pdf/2008_010.pdf
(最終閲覧日：2024年9月16日)
6) 小学校学習指導要領 (平成２９年告示) 解説　国語編, 文部科学省, 2017(7)
https://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/micro_detail/__icsFiles/afieldfile/2019/03/18/1387017_002.pdf
(最終閲覧日：2024年11月19日)
7) 松下達彦, 佐藤尚子, 笹尾洋介, 田島ますみ他 ： 第二言語としての日本語語彙量と漢字力. 日本語教育, 178, 139-153, 2021(4)
8)『漢字たまご　初級』　凡人社 (2023)
『漢字たまご　初中級』凡人社 (2022)
『漢字たまご　中級１』凡人社 (2024)
9) 安藤則夫 ： 作業記憶を活かした英語学習法の構築を目指して (試論) ―小学生のための身に付く英語学習方法を考える―, 植草学園大学研究紀要, 第3巻, 69-78, 2011
https://www.jstage.jst.go.jp/article/uekusad/3/0/3_KJ00008523339/_pdf (最終閲覧日：2024年9月16日)
10) 杉山暦, 久保田育美 ： 化学分野を専門とする留学生に必要な漢字・語彙―化学教科書と既存教材との比較対象を通して―. 日本語教育, 186, 16-31, 2023(12)
11) 高橋真樹, 森雅博 ： 学習の自己管理を主眼とした Microsoft Excelによる薬剤師国家試験自己学習ツールの開発, 千葉科学大学紀要, 13, 155-164, 2020

資料

『留学生のための漢字の教科書 初級300』 図書刊行会 2012年4月20日 初版第2刷発行
『留学生のための漢字の教科書 中級700』 図書刊行会 2023年6月20日 初版第11刷発行
『留学生のための漢字の教科書 上級1000』 図書刊行会 2023年10月25日 初版第4刷発行
『漢字たまご　初級』凡人社　2023年4月20日　初版第10刷発行
『漢字たまご　初中級』 凡人社　2022年12月10日　初版第8刷発行
『漢字たまご　中級１』凡人社　2024年3月1日　初版第1刷発行
『小学ドリル　1年生漢字』 くもん出版 2022年9月改訂5版第1第7刷発行
『小学ドリル　2年生漢字』 くもん出版 2022年8月改訂5版第1第8刷発行
『小学ドリル　3年生漢字』 くもん出版 2023年6月改訂5版第1第9刷発行
『小学ドリル　4年生漢字』 くもん出版 2022年9月改訂6版第1第7刷発行
『小学ドリル　５年生漢字』 くもん出版 2022年4月改訂6版第1第6刷発行
『小学ドリル　6年生漢字』 くもん出版 2022年9月改訂6版第1第6刷発行
『小学漢字1026字正しく美しい書き方』 受験研究社
『常用漢字表の字体・字形に関する指針』 文化庁 2021年11月30日第4冊発行

A Report on Japanese Language Support and Suggestions
- Goal to Advance Academic Vocabulary -

Hyeonsun CHUN

This report is a basic survey to suggest useful guidance for international students with Kanji Knowledge of JLPT N2 aiming to improve their vocabulary. JLPT N2 generally refers to the acquisition, understanding, and operation of about 1,000 Kanji, but it is difficult to conduct lectures at universities and employment activities with only about 1,000 Kanji. This report compared 1,000 N2 Kanji with educational Kanji. While these learned Kanji are very similar, they show differences as well. Based on this survey, I propose that <Academic Volcabulary Learning PDCA (Plan-Do-Check-Act) Cycle> based on N2-level Kanji as a learning strategy, which will bring massive improvement to our students.